

## 園芸産業創発学プログラムについて

このプログラムでは、グローバルな視点で日本の園芸産業を考えることができ、かつ高度な生産および経営技術と高い課題解決能力を持ったプロフェッショナル人材、特に植物工場や大規模施設園芸をはじめとする次世代園芸産業の発展や国内外への積極的展開を担う人材の輩出を目指しています。このプログラム履修生については、各学科が指定する必修科目のほかに「園芸産業創発学プログラム専門科目」、指定した専門科目および専門基礎科目を必修とします。さらに、指定した選択科目の中から指定する単位数を取得する必要があります。なお、園芸産業創発学プログラム専門科目（合計 22 単位）は卒業要件単位に含まれません。

### 園芸学科

区分		授業科目	単位数	必要な単位数	年次	開講場所
必修科目	園芸産業創発学プログラム専門科目	園芸産業創発学プログラム演習Ⅰ	1	1	1	松戸
		園芸産業創発学プログラム入門	2	2	1	松戸
		園芸産業創発学プログラム演習Ⅱ	1	1	1	松戸
		園芸産業創発学プログラム演習Ⅲ	2	2	2	松戸
		園芸産業創発学プログラム栽培技術論	2	2	2	柏
		園芸産業創発学プログラム短期インターンシップ	2	2	2	
		園芸産業創発学プログラム基礎研究Ⅰ	2	2	2	松戸
		園芸産業創発学プログラム基礎研究Ⅱ	2	2	3	松戸
		園芸産業創発学プログラム長期インターンシップ	8	8	4	
	専門基礎科目	園芸産業創発学セミナー（園芸学セミナー）*	2	2	1	松戸
		生物学A	2	2	1	松戸
		農場実習Ⅰ	2	2	1	松戸
		農業経済学概論	2	2	1	松戸
		技術者倫理	2	2	2	松戸
		専門基礎英語A	1	1	2	松戸
		専門基礎英語B	1	1	2	松戸
	科学方法論	2	2	3	松戸	
	専門科目	栽培・育種学概論	2	2	1	松戸
		生物生産環境学概論	2	2	1	松戸
		植物生理学	2	2	2	松戸
		専攻研究	8	8	4	松戸
		蔬菜園芸学総論	2	2	2	松戸
植物保護学		2	2	2	松戸	
農業気象・環境学		2	2	2	松戸	
ポストハーベスト工学		2	2	2	松戸	
遺伝学		2	2	2	松戸	
植物栄養学		2	2	2	松戸	
植物細胞工学		2	2	2	松戸	
農場実習Ⅱ	4	4	2	柏		
花卉園芸学総論	2	2	2	松戸		
土壌学	2	2	2	松戸		
作物学総論	2	2	2	松戸		

区分		授業科目	単位数	必要な単位数	年次	開講場所
必修科目	専門科目	果樹園芸学総論	2	2	2	松戸
		生物統計学	2	2	3	松戸
		インターンシップⅣ	4	4	3	
		園芸ビジネス論	2	2	2	松戸
		アグリビジネス簿記会計論	2	2	2	松戸
		農業経営学	2	2	2	松戸
選択科目	専門科目	植物病学総論	2	6	3	松戸
		害虫防除論	2		3	松戸
		養液栽培論	2		3	松戸
		園芸植物生産技術論	2		3	柏
		アグリフードビジネス論	2		3~4	松戸
		フードシステム学	2		3~4	松戸
		国際農業マネジメント	1		3	松戸

\*園芸産業創発学セミナーの単位は園芸学セミナーの単位として出されます。

### 食料資源経済学科

区分		授業科目	単位数	必要な単位数	年次	開講場所
必修科目	プログラム専門科目 園芸産業創発学	園芸産業創発学プログラム演習Ⅰ	1	1	1	松戸
		園芸産業創発学プログラム入門	2	2	1	松戸
		園芸産業創発学プログラム演習Ⅱ	1	1	1	松戸
		園芸産業創発学プログラム演習Ⅲ	2	2	2	松戸
		園芸産業創発学プログラム栽培技術論	2	2	2	柏
		園芸産業創発学プログラム短期インターンシップ	2	2	2	
		園芸産業創発学プログラム基礎研究Ⅰ	2	2	2	松戸
		園芸産業創発学プログラム基礎研究Ⅱ	2	2	3	松戸
		園芸産業創発学プログラム長期インターンシップ	8	8	4	
	科目 専門基礎	園芸産業創発学セミナー（食料資源経済学セミナー）*	2	2	1	松戸
		農業経済学概論	2	2	1	松戸
	専門科目	フードシステム学	2	2	2	松戸
		応用統計学	2	2	2	松戸
		開発マイクロ経済学	2	2	2	松戸
	専門科目	経済数学入門	2	2	2	松戸
		アグリビジネス簿記会計論	2	2	2	松戸
		国際マクロ経済学	2	2	2	松戸
		アグリフードビジネス論	2	2	2	松戸
		資源計量経済学	2	2	3	松戸
		食品産業組織論	2	2	3	松戸
		農業経営学	2	2	1	松戸
		農村社会学	2	2	2	松戸
		比較農業環境論	2	2	1	松戸
農村環境経済学		2	2	2	松戸	
フードシステム学演習Ⅰ		2	2	3	松戸	
資源環境経済学演習Ⅰ	2	2	3	松戸		
専攻演習1	2	2	4	松戸		
専攻演習2	2	2	4	松戸		

区分		授業科目	単位数	必要な単位数	年次	開講場所
必修科目	専門科目	卒業研究	6	6	4	松戸
		消費者行動論	2	2	3	松戸
		食品マーケティング論	2	2	3	松戸
		農場実習（基礎）	2	2	1	柏
		園芸ビジネス論	2	2	2	松戸
		国際農業開発論	2	2	3	松戸
		資源環境経済学演習Ⅱ	2	2	3	松戸
		フードシステム学演習Ⅱ	2	2	3	松戸
		農村開発経済学	2	2	3	松戸
		花卉園芸学総論	2	2	2	松戸
		果樹園芸学総論	2	2	2	松戸
		作物学総論	2	2	2	松戸
		植物栄養学	2	2	3	松戸
		蔬菜園芸学総論	2	2	2	松戸
		農業気象学	2	2	2	松戸
	ポストハーベスト工学	2	2	3	松戸	
	自由選択科目	農場実習Ⅱ	4	4	2	松戸
		園芸植物生産技術論	2	2	2	柏
		インターンシップⅠ	1	1	2	
		インターンシップⅡ	1	1	2	
インターンシップⅢ		1	1	2		
インターンシップⅣ		1	1	2		

\*園芸産業創発学セミナーの単位は食料資源経済学セミナーの単位として出されます。

## 園芸産業創発学プログラム専門科目

園芸産業創発学プログラムでは、プログラム履修学生のみを対象とした以下の9科目を開講します。これらの科目では担当教員のみならず園芸産業界の第一線で活躍する外部講師も交えて、教員と学生が非常に近い距離で学習を進めることにより、より早期から高度な専門性やビジネス・国際感覚、課題解決能力を、また卒業後に即戦力として園芸産業界で活躍できるスキルを身に付けることを目指しています。

- ・園芸産業創発学プログラム演習Ⅰ・Ⅱ（1年次履修）

国内の先進的園芸産地、企業の農業経営体、植物工場、市場、流通現場等の視察を行います。

- ・園芸産業創発学プログラム入門（1年次履修）

園芸産業（果樹、野菜、花卉を中心に）の現状と課題について生産技術面および経営・経済面から1年次生向けにわかりやすく解説します。

- ・園芸産業創発学プログラム演習Ⅲ（2年次履修）

研究論文や実用記事などを元にした事例研究・発表・ディスカッションや園芸生産現場の調査や課題探索、栽培装置の作製、それらに関するディスカッションを行い、基礎的な課題解決能力の向上を図ります。

- ・園芸産業創発学プログラム短期インターンシップ（2年次履修）

企業の農園芸経営体、植物工場、園芸関連企業等で約2週間程度のインターンシップを行います。このインターンシップは、主に生産現場での現状や課題を理解し、今後の大学での学習・研究活動に活かしていくことを目的にしています。

- ・園芸産業創発学プログラム栽培技術論（2年次履修）

農場実習と連携し、果樹、野菜および花卉栽培における生産技術理論に特化した講義を行います。

- ・園芸産業創発学プログラム基礎研究Ⅰ・Ⅱ（2・3年次履修）

園芸産業創発学プログラム履修生は2年次のはじめに専門分野および専門分野担当教員を決定します（一般の学生は3年次）。この科目では担当教員のもとで課題設定、調査・研究方法の習得、実験・実習・演習を行うとともに、設定した課題についての調査・研究を行い、その結果をまとめて発表をします。

- ・園芸産業創発学プログラム長期インターンシップ（4年次履修）

園芸関連企業、企業の農園芸経営体、植物工場等で約6ヶ月間、インターンシップを行います。このインターンシップでは、インターンシップ先でのプロジェクトや大学との共同研究に参画することにより、実践的な生産技術やビジネスおよび国際感覚、課題解決能力の修得を行います。このインターンシップの成果が一定基準を満たせば卒業研究の単位として認められます。